2026-PR-014
2026年11月17日

梅酒づくり5年目の快挙　「熊平の梅」の梅酒「Kumahei」が、SFWSC 2026でフルーツリキュール部門とリキュール全体の最高賞をダブル受賞

創業85年の梅干しメーカーが、梅酒づくりに参入して5年目で世界の舞台へ

-STANDAGEが現地の表彰式まで伴走-

井上梅干食品株式会社（本社：和歌山県日高郡みなべ町、代表取締役：花村 数夫）の梅酒「Kumahei」が、米国の国際的な酒類品評会「サンフランシスコ・ワールド・スピリッツ・コンペティション2026（SFWSC 2026）」に初出品し、フルーツリキュール部門の最高賞「ベスト・オブ・クラス（Best of Class Fruit Liqueur）」と、リキュール全体の最高賞「ベスト・イン・ショー（Best in Show Liqueur）」をダブル受賞しました。最高金賞を受賞した数多くの出品の中から、部門ごとに1品、さらにSFWSCのリキュール全体で1品だけが選ばれる賞で、「Kumahei」は今年のリキュール全体で頂点に立ちました。株式会社STANDAGE（本社：東京都港区芝公園、代表取締役CEO：足立 彰紀）は、中堅・中小企業向け輸出支援サービス「おまかせ貿易」を通じて、同社の海外展開を伴走しています。今回の出品では、米国での各種手続きを米国法人STANDAGE USがサポート。表彰式にも同席し、現地で喜びを分かち合いました。

1. 受賞の概要

大会	サンフランシスコ・ワールド・スピリッツ・コンペティション2026 （SFWSC 2026、米国）
受賞内容	「ベスト・オブ・クラス」（フルーツリキュール部門の最高賞、2026年11月発表） 「ベスト・イン・ショー」（リキュール全体の最高賞、2026年11月発表）  
表彰式	2026年11月8日（現地時間）、Top Shelf 2026 Awards Gala（米国 サンフランシスコ） 結果：Top Shelf 2026 Awards Gala: The Complete Results
参考	同年、英国のIWSC 2026でも98点/100点で最高位の金賞「ゴールド・アウトスタンディング」を受賞　（2026年6月に公表済み）

2. SFWSCについて

SFWSCは2000年に創設された、北米で最も歴史ある国際スピリッツ品評会で、2026年は第26回となります。主催者は、「世界で最も権威ある酒類の品評会」と評し、世界70か国を超える国から4,000銘柄を超える酒類が出品され、バーテンダーや蒸留家、ジャーナリストなど60名以上の専門家が銘柄を伏せて審査します。審査員全員がゴールド評価をつけた銘柄だけが最高金賞「ダブルゴールド」となり、その中から部門ごとに1銘柄が「ベスト・オブ・クラス」に選ばれます。さらに、各部門のベスト・オブ・クラスの中から、リキュール全体で1銘柄が「ベスト・イン・ショー」に選ばれます。

※「Kumahei」は2026年6月に最高金賞「ダブルゴールド」を受賞。

3. 「Kumahei」のこだわり



参入の経緯	梅干しづくりで培った梅の知識を生かし、創業80年目の2021年に梅酒製造所を設け、自社発の梅酒づくりに着手。酒造としての歴史は浅いものの、試作を重ねて「Kumahei」を完成させ、参入から5年目で世界の品評会で評価を受けました。
原料	自社農園で育てた紀州南高梅のみを使用。実は大玉（3L以上）に限定し、熟度を見極めて漬け込みます。
製法	時間をかけて梅のエキスを引き出し、砂糖の甘さに頼らず、梅本来の酸味とコクを生かします。
原材料	南高梅（和歌山県産）、氷砂糖、醸造用アルコールのみ。梅以外の風味づけはしません。
商品情報	720ml・アルコール度数16度 / 参考小売価格3,300円（税込）/ 販売：オンラインストア、一部店舗
造り手の思い	満足のいく味にたどり着くまでに100種類以上の組み合わせを試し、完成した。梅の価値を高め、若い世代にも届けたい。

4. 表彰式での製造者の言葉

現地の表彰式に出席した同社 取締役 花村 紘弥氏は、壇上で、次のように英語で受賞の喜びを語りました。

"Thank you so much for this amazing award! We came all the way from Minabe, Wakayama Prefecture, Japan. We are very happy and honored. We hope more people around the world will enjoy our products. Thank you, San Francisco! Cheers!"

（日本語訳）

「このような素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。私たちは日本の和歌山県みなべ町から、はるばるやって来ました。大変うれしく、光栄に思います。世界中のより多くの方に、私たちの製品を楽しんでいただけることを願っています。ありがとう、サンフランシスコ！乾杯！」



5. 「Kumahei」今後の展望について

　今回の受賞を契機に、海外市場への展開を一層強化してまいります。アジアに加え、北米や欧州での販路開拓を進めるほか、海外の展示会やバーテンダー向けの試飲イベントを通じて、世界の飲み手に直接味わっていただく機会を広げていく予定です。

「Kumahei」の味わいの原点は、和歌山県で育まれた紀州南高梅です。皮が薄く果肉が厚い、華やかで豊かな香りを持つ南高梅は、代々この土地で梅づくりに向き合ってきた生産者の手によって守られてきた、日本が世界に誇れる果実です。今回の受賞は、その価値が国境を越えて認められた証だと考えています。

井上梅干食品はこれからも、紀州南高梅の豊かな香りと味わい、そして梅を育てる人々の想いを一本のボトルに込めて、世界に届けて参ります。

6. STANDAGEのコメント

　今回の受賞は、井上梅干食品が自社農園で育まれた紀州南高梅の品質と、梅酒づくりへの真摯な姿勢が、国際的な評価として結実したものと受け止めております。現地では、酒類メーカーに加え、インポーターやディストリビューターなど、海外市場の流通を担う方々からも高い評価をいただき、「Kumahei」が持つ市場ポテンシャルを改めて認識しました。同社にもこうした反響を直接

ご体感いただけたことは大変意義深く、私たち自身も自分のことのように嬉しく思っております。このような価値ある製品の海外展開をご支援できることを、大変光栄に存じます。今後も「おまかせ貿易」を通じて、井上梅干食品と二人三脚で、国際的な評価を具体的な市場機会へとつなげ、「Kumahei」のブランド価値向上と海外販路の拡大を着実に推進してまいります。

株式会社STANDAGE 鈴木・長田

7. 会社概要

井上梅干食品株式会社 **（屋号：熊平の梅）**	所在地：和歌山県日高郡みなべ町山内1095-1 代表者：代表取締役 花村 数夫 創業：1941年（昭和16年） 設立：1989年3月（株式会社化） 事業内容：梅干しの加工・販売、梅酒の製造・販売 公式サイト：https://kumaheinoume.co.jp Instagram：@kumaheinoume
株式会社STANDAGE	所在地：東京都港区芝公園1-6-7 住友不動産ランドマークプラザ3F 代表者：代表取締役CEO 足立 彰紀 設立：2017年3月7日 事業内容：中堅・中小企業向け輸出支援サービス「おまかせ貿易」の提供、海外販路開拓・貿易実務の代行・支援、クラウド型貿易管理システムの開発・提供 公式サイト：https://standage.co.jp/

8. 本件に関する問い合わせ先

株式会社STANDAGE　広報担当
TEL：03-6435-3371　E-mail：pr@standage.co.jp

出典：
- SFWSCの概要：The Tasting Alliance（SFWSC主催者）公式サイト　https://thetastingalliance.com/
- SFWSC 2026の受賞結果：The Tasting Alliance「Top Shelf 2026 Awards Gala: The Complete Results」https://thetastingalliance.com/posts/top-shelf-2026-awards-gala-the-complete-results
- IWSC 2026およびSFWSC 2026ダブルゴールドの受賞：井上梅干食品株式会社 プレスリリース（2026年6月12日、PR TIMES）　https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000038738.html
- SFWSC 2026 ベスト・イン・ショー等の受賞：井上梅干食品株式会社 プレスリリース（2026年11月16日、PR TIMES）　https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000008.000038738.html